

社会福祉法人 春樹会
グループホーム今城の杜

管 理 者	リ ー ダ ー	作 成 者

運営推進会議議事録

日時： 令和 7 年 9 月 25 日（木） 14 時 00 分～15 時 00 分

場所： 高槻市郡家本町 13 番 23 号
特別養護老人ホームぐんげ今城の丘 1F 多目的室

出席者

入居者家族	2 名	第三者委員会	様
民生委員	様	第三者委員会	様
自治会	様		

（事業所）

管理者	介護リーダー
	事務員（議事）

議題

1. ホームの報告

入所者人数 (令和 7 年 9 月 25 日現在)	18 名	平均年齢	89.1 歳
介護度別人数	要介護 1 3 名	要介護 2 6 名	要介護 3 6 名
男性：9 名 女性：9 名	要介護 4 3 名	要介護 5 0 名	

新規入所者数	令和 7 年 7 月 25 日～現在	1 名
退所者数	令和 7 年 7 月 25 日～現在	1 名
現在の入院者数		1 名

2. 活動内容・サービス提供の報告

- ・8月レクリエーション 令和7年8月20日（水）19：00 ～ 20：00
「花火レクリエーション」
 - ・夏恒例の花火を施設でも楽しんでもらう
 - ・外での自然な風を感じてもらおう
- ・9月レクリエーション 令和7年9月21日（日）14：00 ～ 15：00
「敬老会」
 - ・お祝いカードとプレゼントを渡し、ユニットごとに記念撮影をする
 - ・壁飾り作り

◎訪問理美容「リンデン」(希望者のみ) 令和7年 8月 25日(月)
令和7年 9月 24日(水)

◎夏まつり

令和7年9月12日に2年ぶりの夏祭りを開催いたしました。
 今年は例年よりも暑い日が長く続いたため、9月に入ってから
 の開催とさせていただきました。
 当日はあいにくの雨模様でしたが、たくさんの地域の方々や
 入居者様と家族様にご来場いただき、にぎやかなお祭りとなりました。

3. ミーティング・職員研修等の報告

- ◎8月グループホームミーティング…令和7年8月26日（火）10時～11時
- ・業務連絡、入居者様の様子
 - ・勉強会：身体拘束適正化検討委員会
- ◎9月グループホームミーティング…令和7年9月23日（火）10時～11時
- ・業務連絡、入居者様の様子
 - ・研修：感染症対策委員会

4. ヒヤリハット・事故の件数報告

ヒヤリハット・・・14 件

事故報告・・・・・・8 件

【ヒヤリハット】

・対象者

・内容

要介護 2・女性	おかしを食べた後、他入居者のおかしを取ろうとして怒られる。 *改善策* 他の方のおかしが無くなるまで見守りや声かけを行う。
要介護 2・男性	入浴前に上衣を脱いだ際に、右前腕に内出血 5 mm 角のものがあるのを入浴スタッフが発見する。痛み、腫れ、熱感はなく、どこでぶつけたかは不明。
要介護 4・女性	他入居者の介助を終えホールへ戻ると、本氏が居室より独歩にて歩いてトイレまで来ていた。手すりを持ち、伝い歩きで来ていた様子。 *改善策* 本氏に歩くときは歩行器を使用していただくよう丁寧に伝える。 動きたいときは音を出す等してスタッフを呼んでもらうよう伝える。
要介護 3・女性	歩行器を使用せず歩いていた。テーブルやイスを持ち伝い歩きをしていた。 *改善策* 歩くときは歩行器を使用するよう伝える。動きたい時はスタッフに伝えてもらうようにする。
要介護 3・男性	「眼鏡がない」と言われ探すため居室へ入る。タンスの引き出しを開けると、他入居者の歯ブラシ、歯みがき粉、コップが入っていた。使用はしていない様子だった。 *改善策* 居室内を時々確認する。
要介護 2・女性	与薬時に左手第 1 指つけ根に 2 cm×2 cm の皮下出血を発見する。打撲のようだが、本氏は「覚えていない、痛くない」との事。 *改善策* 本氏が歩く動線に危ないものがないか確認する。

要介護 3・男性	ズボンのポケットからペーパータオルを出して、口に入れようとしたため声かけを行う。 *改善策* ズボンのポケットからペーパータオルを出してもらい処分する。
要介護 4・女性	歩行器を使用せずにホールを歩いていた。 *改善策* 歩くときは歩行器を使用するよう声かけを行う。
要介護 2・男性	テーブルを拭きゴミを捨てようとする、ティッシュに義歯が包まれていた。 *改善策* ティッシュを捨てる時は中に何も入っていないか確認する。
要介護 1・男性	ホールの机の上に開口制限のロックを持ってきていた。他入居者の部屋のものだった。 *改善策* スタッフ間で連絡を取り合い、本氏の所在確認を行う。
要介護 1・男性	足の爪切りの際に、左親指あたりに 1 cmの皮下出血が 3ヶ所あるのを見つける。いつ何処でぶつけたのか不明。痛みはなし。 *改善策* 本氏が使用している歩行器のタイヤが足にぶつかったのではないかとと思われる。歩行器の荷物入れに重たい本が何冊も入っているので、あまり入れないよう確認を行う。
要介護 1・男性	本氏居室の机の上に本氏居室の開口制限本体が 1つ置いてあるのを見つける。 *改善策* 本氏がおそらく下に指を入れて、力で外したものと思われる。定時に開口制限の設置を確認する。
要介護 2・男性	朝食後に残ったバナナの皮を食べようとしていた。 *改善策* バナナの皮をむいた後はすぐに下げる。皮をむいてから提供する。
要介護 2・女性	トイレから出るため方向転換した際に、体と歩行器がよろめき転びそうになった。スタッフが体を支えたため転倒しなかった。

	改善策 方向転換する際は、転倒しそうになっても支えることができるよう側について見守る。
--	--

【事故報告】

・対象者

・内容

該当者複数名の ため不明 落薬	（発生時刻）13時05分 （発生場所）いちょうホール テーブルの片づけをしていた際に、手洗い場の前のテーブルの下に落薬を発見する。昼食の配薬者に確認すると、全員口に入れるまでは確認したとの事。落ちていた薬は一度口に含んだ形跡あり。ケアマネジャーへ報告し服薬内容を確認してもらっても、同じような薬を何名か飲まれていた為、誰のものか確認出来ず。また一度口に含んだ形跡がある為、薬名は不明。 該当と思われる入居者の中に体調不良者はなし。 *発生要因と改善策* 一度は口に入れたが、お茶等を飲む際に口から出たと思われる。服薬後は、床などに落薬がないか確認する。
要介護1・男性 管理不足	（発生時刻）19時00分 （発生場所）居室 夕食後から落ち着きがなく、ホールを歩いたりして過ごしていた。19時前に自室へ入り過ごされていた為、他の入居者の介助や洗い物などをして本氏の居室を見に行くと、自室の窓の開口制限を外してベランダに立っている本氏を発見する。 すぐに居室への誘導を行う。 その後も落ち着きなくホールを歩き回っていた。 *発生要因と改善策* 入居されて日が浅いため、環境の変化から帰宅願望と場所への不安意識で外へ出たものと考えられる。 本氏の行動を把握し、他の入居者の介助等で把握できない場合は、その間は他のスタッフに見てもらう。
要介護1・男性 管理不足	（発生時刻）2時00分 （発生場所）居室 2時の巡回で訪室したところ、居室内に本氏が居らず、開口制限がタンスの上に置かれていた。ベランダから出たと思われるため辺りを探すも見つからず。隣ユニットのスタッフへ報告し、隣ユニットの入居者の居室にいるところを発見する。 外傷チェックを行う。「足が痛い」と言われるも外傷なし。 歩行問題なし。

	発生要因と改善策 開口制限が簡単に取りれないよう検討する。
要介護 3・女性 転倒（推測）	（発生時刻）12 時 55 分 （発生場所）居室 歩行器を横に置き、居室内で口腔ケアを行っていた。補助員より居室内から音がしたと連絡があり居室へ向かうと、ドアの方を向きベッド横の床に座っていた。 本氏「すべったわ」と言われる。他のスタッフと一緒にベッドへ移乗し、外傷・痛みの確認、バイタル測定を行う。 左肩のあたりが少し痛いと言えがあり確認すると、上腕に 2 ヶ所と左手首に皮下出血を認める。ベッドへ横になってもらい、様子観察を行う。 その後は痛みの訴えもなく普段通り過ごされる。 *発生要因と改善策* 口腔ケアの際は付き添う。
要介護 2・女性 転倒	（発生時刻）16 時 45 分 （発生場所）ホール トイレ前の散歩としてホールを歩いていた際、ホールの角のところでバランスを崩し、右側へ倒れる。スタッフが側にいたので支えるも、床に尻もちをつき、居室の扉に後頭部をぶつける。本氏「あーびっくりした、何やこけたんか」と言われる。しばらくその場で座ってもらった後、車イスにてトイレへ行く。立位は安定しており、外傷もなく痛みの訴えもなし。 *医療機関受診結果* 翌日午前中に施設スタッフと近隣の病院を受診し、CT 検査を行うも明らかな異常所見は認めず。 *発生要因と改善策* スタッフ 1 名、入居者 2 名で歩いていた。角を曲がるところで、バランスを崩し転倒した。 歩行訓練時は転倒を予測し、となりを歩く。
要介護 2・男性 提供確認不足	（発生時刻）15 時 10 分 （発生場所）ホール この日は昼食（おやつ込み）を欠食で届を出していた為、施設から本氏へ 15 時のおやつ提供はなしであった。 数に誤りがあったのか、おやつが残っていた。本氏の分だと思い提供し食べられる。 *発生要因と改善策*

	昼食が欠食の際はおやつも欠食となるが、人数分おやつが来ていた為、本氏の分だと思い提供してしまった。 昼食が欠食の場合はおやつも欠食のため、家族様からお預かりしているおやつから提供する。
要介護 1・女性 転倒（推測） 骨折	（発生時刻）6 時 20 分 （発生場所）トイレ 他の入居者を介助している際にドーンと音がしたため見に行くと、本氏がトイレの床で横になっていた。本氏に尋ねると「こけた」との事。介助するも立位が取れず、他のスタッフを呼び 2 人介助にて車イスへ移乗する。本氏「右足が痛い」と言われ、少し触れるだけで「痛い」と言われる。介護リーダーへ報告し、家族様へお電話にて報告。本氏の痛みが強いので、受診になるだろうとお伝えする。 *医療機関受診結果* 近隣病院を受診し検査の結果、右大腿骨頸部骨折で入院となる。 *発生要因と改善策* 普段からふらつきが見られる方だった為、トイレ内でもふらついて転倒されたと思われる。 歩行のふらつきが見られるため、往診施術による歩行訓練を家族様に提案する。
要介護 2・男性 服薬忘れ	（発生時刻）17 時 00 分 （発生場所）ホール 排便－3 日目のため、センノシドをセットする必要があったが、夕食後にセットすることを忘れていた。 後日、介護リーダーより指摘をされ気付いた。 翌日も排便が無かったため、夕食後にセンノシドを服用した。 *発生要因と改善策* 他の業務に追われて、排便何日目なのか確認を怠ったため忘れた。毎朝出勤時に誰が何日目なのかを確認する。 夕食後に頓服薬を服用すべきなのかを紙に書きだし意識する。

5. ご助言・ご意見交換

Q. 服薬後に口の中は確認していないのですか。

A. 確認を行っている者もいますが、全員が出来ているわけではないので、
今後は確認を徹底していきたい。

Q. 介護度が低くても転倒される方がいるんですね。

A. 介護度が低くても認知面が進んでいると転倒されることもあります。

Q. 開口制限の事故があるが、どういった形で起こったのですか。

A. 各居室の窓とユニット内の窓に開口制限というものをつけております。
ネジ式になっており窓のサッシに取り付けているのですが、何度も負荷をかけると
緩んでくることがあり、今回の事故につながったと考えます。

Q. 洗い物や洗濯物たたみを家でしていたが、施設ではそういった事はしないのですか。

A. こちらから強制はしていないので、希望者やお声がけをして「いいですよ」と言って
いただける方が居られればお願いをしています。

Q. 母がお餅が好きなのですが、12月のもちつき大会は食べられないですよね。

A. 過去に2回ほど食べ物ののど詰めが起こったため、今回の夏まつりに関しましては
入居者様のお食事を禁止とさせていただきました。
もちつき大会につきまして、お餅はのど詰めのリスクが高いので食べていただく事は
難しいのですが、それ以外の食べ物についてはまた検討していく予定です。

Q. お祭りの時に家から持参したものを食べるのは良いですか。

A. そちらに関しましても検討したいと思います。

令和 7 年 10 月 7 日
記入者 池